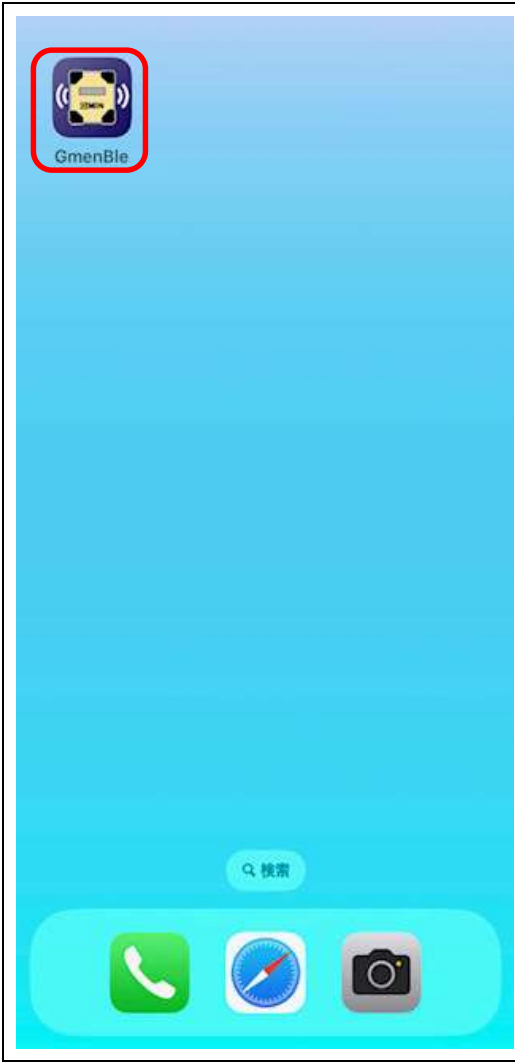




GmenBle のアイコンをタップしてください。

G-MEN 本体のファームウェアは
RLS=20002.8 2023/8/1 リリース以降を
使用してください。

※G-Trace.net に接続すると G-MEN のファーム
ウェアの Ver.を確認する事ができます。



GMEN BLE SEARCH

Scan

接続しました

BGX-8C3F	本体番号 8
RSSI -69	
BGX-8972	本体番号 0
RSSI -54	
BGX-FA76	本体番号 0
RSSI -64	
BGX-FABA	本体番号 1
RSSI -42	
BGX-8988	本体番号 1
RSSI -60	



G-MEN の BGX の一覧が表示されます。
接続する G-MEN を選択してタップすると
「Bluetooth ペアリングの要求」が表示されま
す。

Bluetooth ペアリングの要求

“BGX-FABA” がお使いの iPhone への
ペアリングを求めています。

キャンセル

ペアリング

「ペアリング」をタップし接続を行ってください。

表示されている RSSI 値は電界強度です。
値が小さいほど安定した接続となります。
-90 以下では通信が不安定になります。

 GL 20 液晶表示 0 周期 1msec 閾値 0.00G 温度 29.1°C VER 20003.0 本体番号 0 記録数 41 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 53% Xpeek 5.20G Xc 0.00G Ypeek -5.20G Yc 0.00G Zpeek -11.80G Zc -1.00G y 00E6* RSSI -32	タップして接続に成功すると機種・本体番号・液晶表示タイプ・記録数等の設定値が表示されます。 XYZ 軸は黄線と青線の 2 種があり、黄線上の●はピーク値 青線上の●は重力の値 を表示します。 (GL100/GL100d は除く) 左図は PC 接続 (G-Trace.net) によって設定が完了し、すでに計測している状態です。 BLE 接続の表示の際、G-MEN 本体の液晶には温度表示の先頭に【*】が表示されます。 BLE 切断時は【*】は表示されません。 	 GL 20 液晶表示 0 周期 1msec 閾値 0.00G 温度 27.0°C VER 20002.7 本体番号 1 記録数 77 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 54% GMEN BLE SEARCH Scan 接続しました BGX-8C3F 本体番号 8 RSSI -69 BGX-8972 本体番号 0 RSSI -54 BGX-FA76 本体番号 0 RSSI -64 BGX-FABA 本体番号 1 RSSI -42 BGX-8988 本体番号 1 RSSI -60	通信の切断は左上の【Scan】をタップします。 BLE 一覧の画面に戻ると切断されます。 再度接続する場合は接続する G-MEN をタップし「ペアリング」を行い接続してください。
--	--	--	--

iOS バージョン

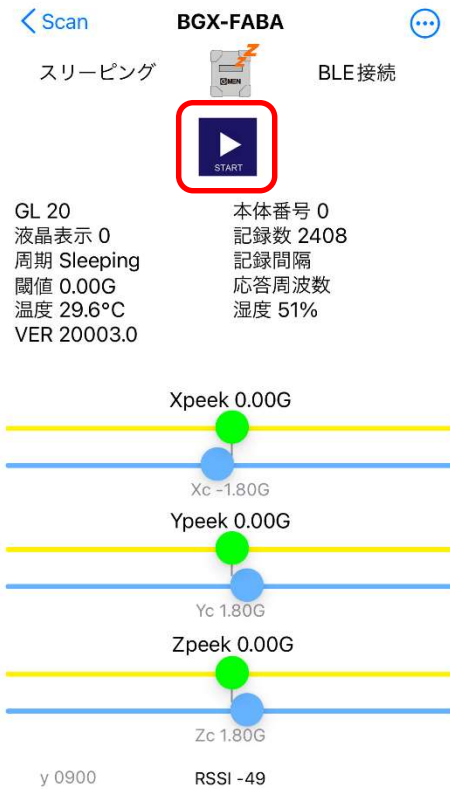
【PC 接続せずに計測を開始する方法】

PC 接続（G-Trace.net での設定）をせずに、電池を挿入した直後は G-MEN の液晶には「SLEEPING」の表示がされます。

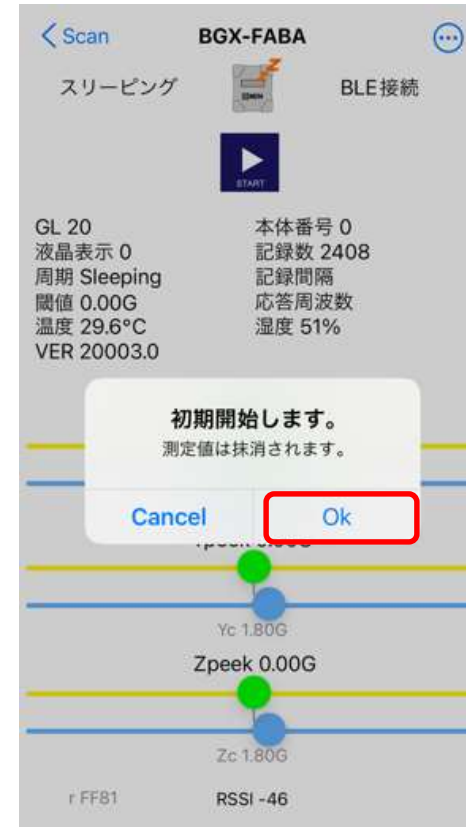


アプリを起動し G-MEN の BGX の一覧から接続する G-MEN をタップすると「Bluetooth ペアリングの要求」が表示されますので「ペアリング」をタップし接続を行ってください。

※この時の計測条件は G-MEN に残っている設定内容が反映されます。
計測条件を変更したい場合は再度 PC 接続し G-Trace.net で設定し直してください。



「START」をタップしてください。



確認ダイアログが表示されます。
初期開始する場合は【Ok】をタップすることで G-MEN の計測を開始することができます。

※計測した記録は消去されます。

このとき iOS 側から時刻のデータが送信されます。

計測が開始されている状態です。



iOS バージョン

【ピーク値のリセット】

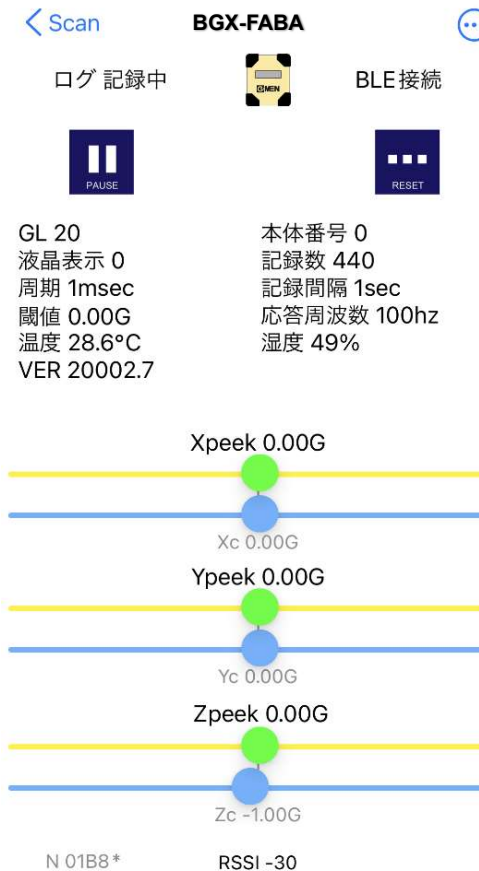
計測をモニタリングしている途中でこれまでのピーク値をリセットして再度ピーク値をモニタリングする場合は【RESET】ボタンをタップします。



ピーク値のリセット【O k】する。
この時の RESET は記録データ数に影響はありません。



ピーク値の表示のみリセットされ、モニタリング計測は継続しています。



< Scan BGX-FABA BLE 接続 ログ 記録中    GL 20 液晶表示 0 周期 1msec 閾値 0.00G 温度 28.6°C VER 20002.7 本体番号 0 記録数 440 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 49% ↓ < Scan BGX-FABA BLE 接続 ログ 停止中    GL 20 液晶表示 0 周期 doze 閾値 0.00G 温度 28.7°C VER 20002.7 本体番号 0 記録数 1686 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 49%	【PAUSE】ボタンをタップするとモニタリングも計測記録も停止します。 この時「ログ記録中」から「ログ停止中」になります。 PAUSE 指示のとき G-MEN 本体液晶の温度表示の先頭には【 _ 】が表示されます。 	< Scan BGX-FABA BLE 接続 ログ 停止中    GL 20 液晶表示 0 周期 doze 閾値 0.00G 温度 28.7°C VER 20002.7 本体番号 0 記録数 1686 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 49% ↓ < Scan BGX-FABA BLE 接続 ログ 記録中    GL 20 液晶表示 0 周期 1msec 閾値 0.00G 温度 28.6°C VER 20002.7 本体番号 0 記録数 440 記録間隔 1sec 応答周波数 100hz 湿度 49%	【REC】ボタンをタップすると計測は再開し記録も継続します。 この時「ログ停止中」から「ログ記録中」になります。 REC 指示のとき G-MEN 本体液晶の温度表示の先頭には【 * 】が表示されます。 
--	--	--	---

【GmenBle アプリの設定】

アプリ画面の右上メニューよりをタップし「設定」をタップします。



【画面ロックしない】をタップし下記の様になるとスマホ画面が Sleep しくなります



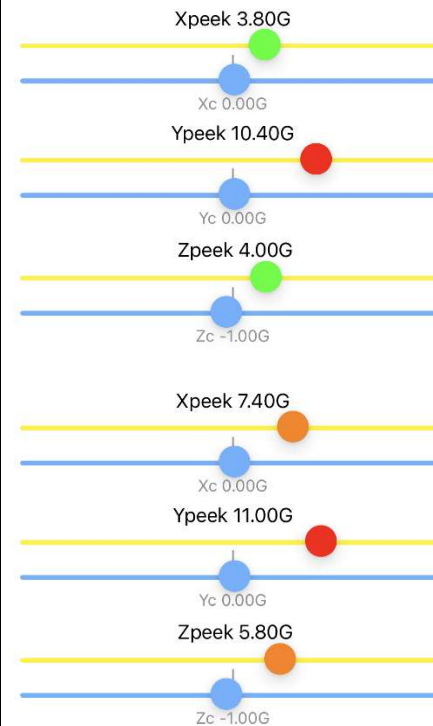
【閾値設定について】

【表示軸】

表示したい軸をタップすると選択した軸が表示されます。



表示したくない軸をもう一度タップすると選択した軸が非表示になります。



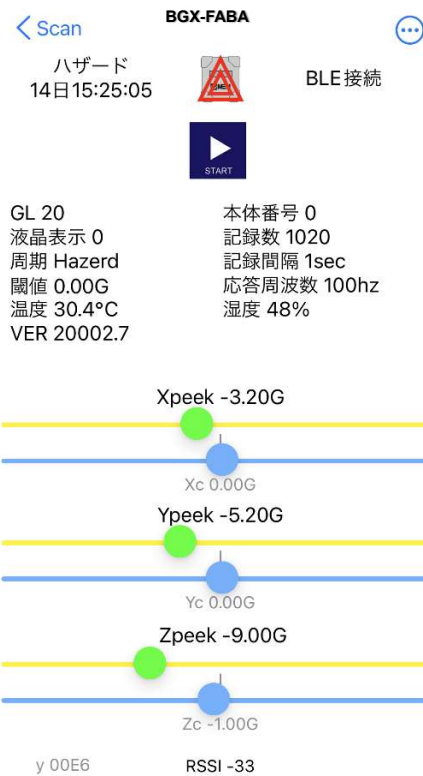
PC 接続（G-Trace.net での設定）より閾値を設定した場合、閾値を超えた値を検出するとピーク軸の色が赤色●になります。その他の軸はオレンジ色若しくは緑色になります。

オレンジ色：閾値 1/2～閾値の値まで

緑色：閾値～1/2 の値まで

【ハザード設定について】

PC 接続（G-Trace.net での設定）よりハザード設定をした場合、ハザード値を超えるとハザード値を超えた瞬間から設定したサンプリング周期毎に 1,000 データ記録して計測は停止します。



ハザード値を超えると G-MEN 液晶には【hALTEd】と表示されます。



計測を再開する場合は【▶START】ボタンをタップします。

ハザードを解除する場合は【Ok】をクリックします。



ハザード解除を Ok すると【SLEEPING】

の状態になりますので再開する場合は

【▶START】ボタンをタップします。

この一連の操作で記録されたデータは消去されます。

データが必要な場合は【▶START】をする前に PC に接続してデータ取得を行ってください。



iOS バージョン

【GmenBle チャート機能】

GmenBle チャート機能は計測したデータを転送できる機能です。

アプリ画面の右上メニューよりをタップし「チャート」を選択します。



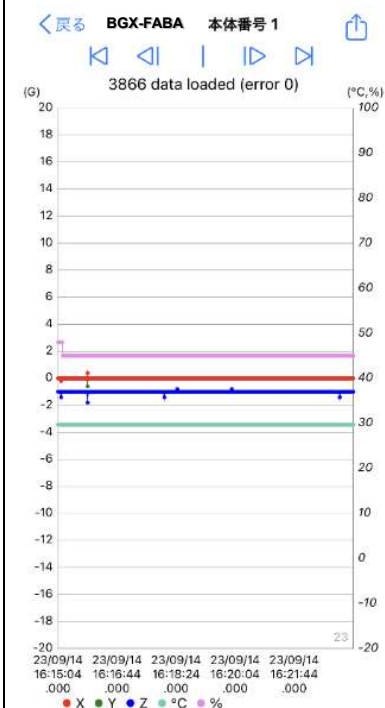
【Ok】を選択します。



読み込みを始めるとインジケータが動き出します。



読み込みが完了すると読み込まれた表が表示されます。



読み込んだデータを転送する場合は右上のをタップします。



送信方法を選択します。



送信先を指定しをタップし送信します。

キャンセル

【G-MEN】BGX-FABA 本体番号 1

宛先:

Cc/Bcc、差出人:

件名: [G-MEN] BGX-FABA 本

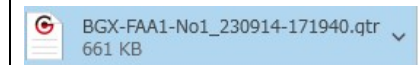
[G-MEN] BGX-FABA 本体番号 1



iPhoneから送信

受信されたデータは G-Trace.net がインストールされた PC で開くことができます。

データ受信時のデータファイルです。



ファイルをダブルクリックすると下記ダイアログが表示されます。「開く」または「ディスクに保存する」を選択します。



G-Trace.net で表示したデータです。

